

# 労調協だより

## 労働調査協議会 「2013年度 定期総会」のご報告

会員各位におかれましては、定期大会などで日々ご多忙のことと存じます。

労働調査協議会「2013年度 定期総会」が、6月25日(火)にホテルラングウッドにおきまして、会員各位のご協力により成功裡に開催され、今後1年間の活動方針を決定致しました。以下、総会の決定事項につきまして、ご報告申し上げます。今後とも、より一層のご協力を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

本総会は、議長に才木誠吾氏(情報労連 政策局長)を選出し、進められました。議事に先立ち、浅沼弘一代表理事、小倉義和専務理事から挨拶がありました。その後、議案の審議に入り、事務局より2012年度の調査研究活動および組織・財政報告、会計監査の井上友孝氏(JEC連合 総務財政局 総務局長)より会計監査報告が行われました。引き続き、事務局より2013年度の活動方針、役員選考委員(私鉄総連 企画調査局長 衣幡義男氏、全農林労組 書記 工藤康夫氏)を代表して衣幡義男氏より2013年度の役員改選がそれぞれ提案され、全議案とも満場一致で可決されました。

最後に、新役員を代表して野田三七生理事から挨拶があり、議長挨拶をもって終了致しました。

### 【主な決定事項】

- (1) 調査研究活動の推進では、以下の点に重点的に取り組むことを提案し、承認されました。
  - ① 労調協が独自に取り組む調査研究テーマについては、事務局内で検討を進め、企画委員の協力を得ながら、理事会による審議の上、次年度の定期総会で会員組合に提案することになりました。
  - ② 組合活動に役立つ調査に向けたユーザー・ニーズの的確な把握に、努めていくことになりました。
  - ③ ユーザー・ニーズに対応するデータ処理体制の整備を進めるとともに、変化する情報処理環境に合わせながら、労調協独自開発の集計・分析システムをカスタマイズしていくことになりました。
  - ④ (株)日本図書センターから、労調協が1968～1987年に受託した女性労働に関する調査を『産別労組女性調査資料(仮題)』として復刻し、刊行する希望が寄せられ、調査結果の受信・発信機能強化の一環として、調査実施組合の許諾を受け、刊行に向けて協力していくことになりました。
- (2) 会員組織の充実と拡大については、以下の点に重点的に取り組むことを提案し、承認されました。
  - ① 会員のニーズに的確に対応できる「コンサルタント」機能の充実を図るために、専門的な立場から積極的な協力体制を築いていくことになりました。
  - ② 労働組合間のネットワークづくりの一環として、共同調査あるいは同一テーマ等による調査をもとに、調査実施組合における「意見交換会」を開催することになりました。
  - ③ 事務局体制に関しては、退職者対策ならびに次世代の事務局体制の構築を目指し、調査研究体制の整備を図っていくことになりました。
  - ④ 「労働調査セミナー」、機関誌『労働調査』、「労調協ホームページ」の内容の充実を図り、情報発信機能を強化していくことになりました。
  - ⑤ 会員組織の拡大に関しては、理事会および事務局が引き続き会員組合各位の御協力をいただきながら、積極的に会員組織の維持・拡大に努めていくことになりました。

### 【2013年度新役員】

理事 連合 事務局長	南雲 弘行	理事 JP労組 副委員長	戸田 庄一
理事 電機連合 書記長	浅沼 弘一	理事 自治労 書記長	氏家 常雄
理事 情報労連 副委員長	野田 三七生	理事 事務局	小倉 義和
理事 基幹労連 事務局長	工藤 智司	理事 事務局	加藤 健志

---

会計監査 JEC連合 総務財政局 総務局長	井上 友孝
会計監査 全印刷局労組 参与	荒川 洋

### 「第157回 定例理事会」のご報告

総会終了後、引き続き「第157回 定例理事会」を開催し、代表理事として南雲弘行、浅沼弘一、野田三七生の各氏、専務理事として小倉義和を互選し、加藤健志を事務局長に選任しました。